

# ハイスタ

200系ハイエース専門誌「ハイスタ」の次号は 3月31日発売です! 2008年3月1日発行 **CARTOPMOOK**

ONLY  
HIACE  
MAGAZINE

Style

2008

## ウ・ワ・サのPARTSを

NEW COMER SPECIAL SELECTION

## クローズUP!!

Vol. 10

### 怒濤の新作ラッシュ!!

ワゴンキット/マフラー/ホイール/サスペンション/エアロ  
ペダリキット/HID/エクステリアパーツ...etc

#### SPL WHAT'S NEW CHOICE

#### 東京オートサロン突撃レポート!!

#### ONLY NARROW'S FRONT HALF SPOILER SPECIAL SELECTION

オンリーナローフロントハーフスポイラー87点スペシャルセレクション

#### SIX HOLE WHEEL

ラグなホイールが目白押し!

#### CARGO MAKE UP & INTERIOR

必見!コンプリートカーのベッドチェック!!

#### SOUND UP SPL

イース・コーポレーション/シャイン  
シェイブ/サウンドマリーナ

#### DRESS UP USER FILE

ISカンパニー  
グラントスラム名東  
シーアールエス



¥1500税



**SPECIFICATION**

- フロントリップスポイラー ..... ¥37,800
  - サイドステップ ..... ¥48,300
  - リアバンパースポイラー ..... ¥44,100
  - リアゲートスポイラー ..... ¥39,900
  - オーバーフェンダー ..... ¥36,750
- アルミホイール/デイトナCX (F:16×7.0+30、R:16×7.0+38)  
 タイヤ/ヨコハマ・マップ・E340C (F&R: 215/50R16C)

**AERO PARTS  
 INFORMATION**



デモカーの足下を飾るのは、ホイールガスポート感あふりのデイトナCXと乗り心地を追求したヨコハマタイヤのマップE340C

シーンに映える、魅惑のトランスポートスタイル!!

**走りのイメージを加速させる  
 至高のスポーツスピリッツ!!**

スポーツ感をイメージしてデザインされているので、車高は1.5インチ~2インチダウン、タイヤは18インチ~17インチの組み合わせがベストマッチするようになっている



**SPECIFICATION**

- フロントリップスポイラー ..... ¥49,800
  - フロントグリル ..... ¥39,800
  - イージーマフラー・Aタイプ ..... ¥13,440
- ホイール/グラムライブ57SX (F&R:16×7.0+38)  
 タイヤ/ダンロップ・ルマンLM703 (F&R:225/55R16)

ユーザーからの声に答える形で登場したというシンケの200系専用エアロパーツだが、フロントやフェイスマスクオビティは又旬ナシの出来映え、取付車に装着されていたサイトは、素材や加工の良さが目立ち、リアゲートは専用部品だが、こちらも登場も期待したい。

インテリアアイテムのブロードクォーターカーとして不動の人気を誇る「シンケ」。しかしながらこれまでエクステリアアイテムといえばマフラーカッター程度と、自社ブランドのエアロは設定されていなかったのだが、ここにきていよいよシンケブランドとしてのエアロパーツが、満を持して登場することとなった。今回リリースするアイテムは、フロントリップスポイラーとフロントグリルの2点。コンセプトに掲げた「あらゆるスタイル創りにマッチするエアロ」が示すように、スポーティ路線からラグジュアリー路線まで、ドンピシャでハマる懐深さが特徴だ。注目なのはフロントリップにあしらったクロームモールの存在。高級感あふれるアクセントにより、特にラグジュアリーメイクでそのポテンシャルを発揮しそうだ。そのほかにもユーロスポーツを気取ることだってモチロンOK。ホイールメイクでいかなるスタイルとも抜群の相性を見せてくれる。

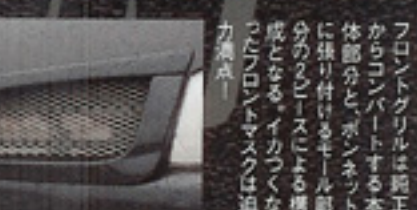
またDIY派の多いハイエースユーザーへの提案としては、たとえばこのモールドをブラックアウトしてみたり、カーボンフィルムでデコレートするなどといった小技メイクで、よりスポーティにア

ラグジーからスポーティまでジャンルを選ばないフリースタイルなアプローチと実用性を兼ね備えた設計で200系ユーザーのハートを射抜く!

対応:200系NARROW

**インテリアアイテムの雄シンケが  
 満を持して放つ魅惑のエアロパーツ!!**

レンジしてみるのも面白そう。そしてもう一方の主役であるフロントグリル。コチラも大胆な開口部をアピールする押し効いたフェイスが自慢で、付属のフードトップモールドを組み合わせれば、なかなかハイエンドな顔つきを披露してくれる。明かなフェイスリフトを叶えてくれるふたつのアイテムで、愛車をパッチリ決めてみよう!



フロントリップスポイラーは、純正バンパーのボトムラインへ裏返したユーロ感を演出してくれ、同時に、アクセントにあしらったクロームモールドが高級感の底上げに貢献。また全長がホイール幅内に収まっていることから、日常での扱いやすさが容易に想像できる。

細部に渡るこだわりが、フェイスにも注目。スポーツイメージを加速させるエアロパーツや、シャープな印象を際立たせるアクセント、ラインが美しいデザイン性をアピール。

フロントグリルは純正からコンバートする本体部分と、ボンネットに張り付けるモールド部分の2ピースによる構成となる。イカつくことなくフロントマスクは迫力満点。



無料トライアル  
TEL:072-389-3539

# TRIAL

対応:200系NARROW



ボディのインペリアルは、ハイエースのボディに受け継がれてきた。その中でも最大胆をこめて、実用的な仕上げが施されているのが、インペリアルの特徴だ。



両サイドに大型のダクトをレイアウトして、レース的な雰囲気があるフロントリップスポイラー。走り系のエアロを専門とするトライアルらしいアグレッシブなフォルムだ。



リップスポイラーのサイドダクトには、メッシュのネットが付属していてスポーティな味わい満点。サーキットに似合うデザインなので、トランポ車に装着するとかなりグッド。

オーバーハングは、現在主流となっている、タイトナナスカートの組み合わせ。対応出来るよう考慮されたものの、ハイエースで決めたトランポ車乗りには、少し違和感がある。



リアのハッチミラーを外すケースに応じて考案されたのがこのリアゲートスポイラー。単に穴をふさぐだけでなく、トータルでコーディネートしてしまうのがトライアル流。

リアパンパースポイラーのボトムは、ディフューザーを想像させるデザイン。ホワイト、シルバーなどこの部分をブラックアウトすれば、更にスポーティな仕上がりになる。

ボディラインを受けて左右に大きく走るプレスラインが運動感を強くアピール。トランスポーターをイメージしてデザインを考えたので、ステップレス仕様でおしゃれ度もアップ。

リアのハッチミラーを外すケースに応じて考案されたのがこのリアゲートスポイラー。単に穴をふさぐだけでなく、トータルでコーディネートしてしまうのがトライアル流。

リアパンパースポイラーのボトムは、ディフューザーを想像させるデザイン。ホワイト、シルバーなどこの部分をブラックアウトすれば、更にスポーティな仕上がりになる。

GT系で名を馳せるあの「トライアル」が、ハイエース界への進出を開始。足回りなどの機能系のみにとどまらず、独自のセンスを発揮したエアロプログラムまでもをリリースしてきたのだから注目だ。仕上がりはもちろん、トライアルらしいスポーティなものとなっており、ハイエースの新たなスタイルリングとしても要チェックといえそう。

いるため、実用性や取りまわし性でも優秀さを発揮してくれることは間違いない。ストレートにスポーツテイストを薫らせてくれるスタイルだけに、街中はもちろん、例えばサーキットなどのモータースポーツシーンにもしっくりとハマってくれそうな予感。カゴを広く使えるオリジナルキットなども用意されているから、トランポと考えるのも優秀だ。

## ANOTHER



カーゴスペースを広く使うことができるセカンドシートスライドレール(¥52,500)。スチール製で前後に約60cmのスライドが可能。ボディ加工なくカーペットの一部加工のみで取付可能。車検もOKで、専用フロアマットも有り。マフラーも現在製品化の予定。



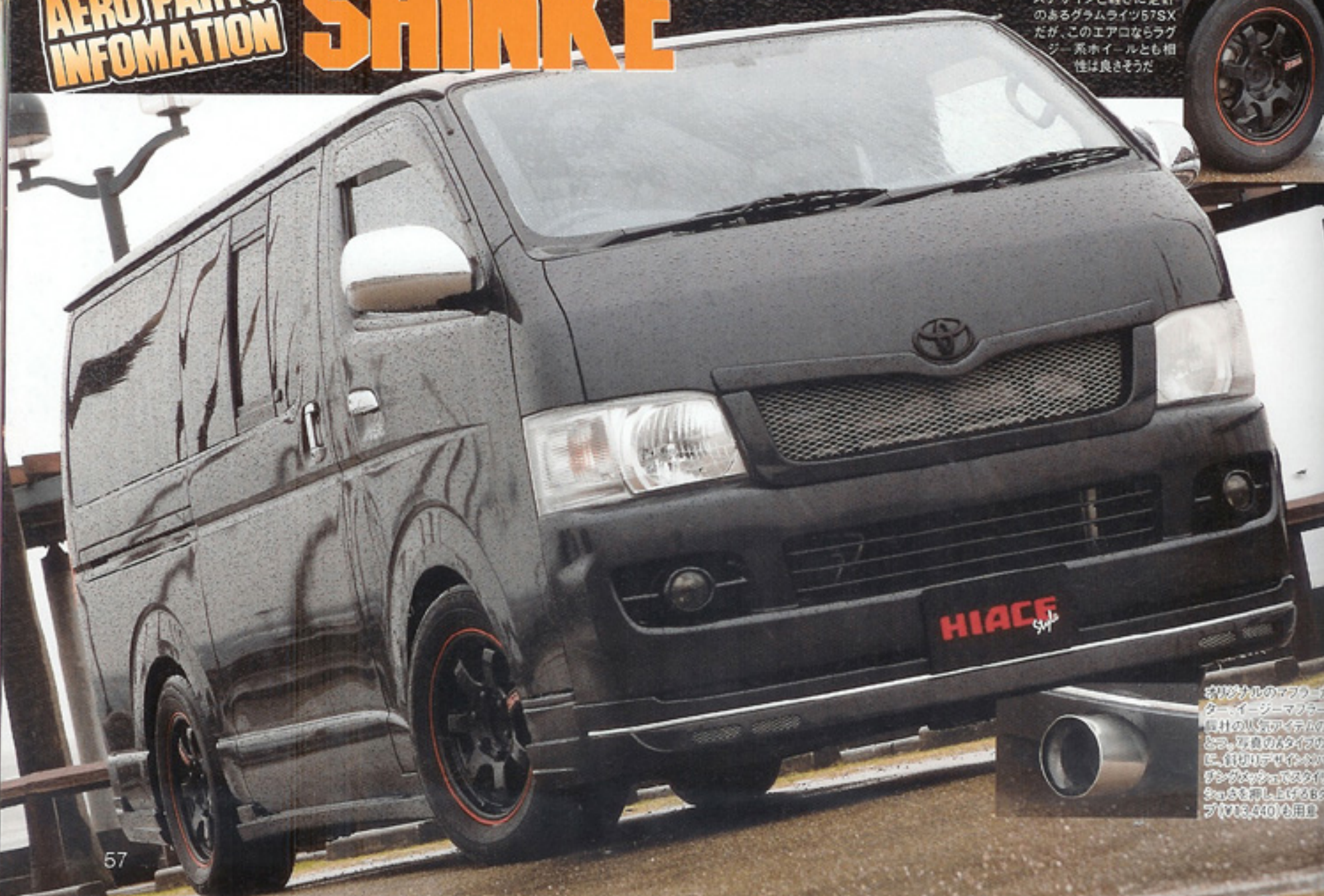
真横から思っても分かるように、ディフューザーアンダーもちゃんと確保されているので、ヒートインテークもかなり少ない。実用的な機能も重視したトランポらしいメイク。

## AERO PARTS INFORMATION

# SHINKE

無料シンケ TEL:072-553-3719

インペリアルは、スポーツ的なフェイスタデザインと軽さに定評のあるグラムライツ57SXだが、このエアロならラグジー系ホイールとも相性は良さそうだ。



インペリアルは、スポーツ的なフェイスタデザインと軽さに定評のあるグラムライツ57SXだが、このエアロならラグジー系ホイールとも相性は良さそうだ。